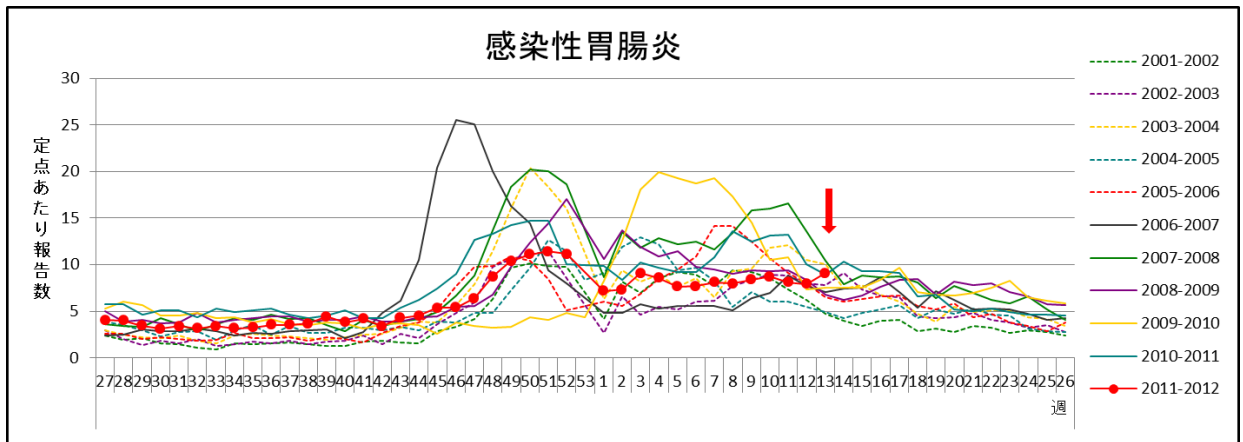


感染性胃腸炎情報 第 13 週 2012 年 3 月 26 日～4 月 1 日

○岡山県内の患者報告数は 490 名（ 定点あたり 9.07 人 ）で、前週よりやや増加しました。



※感染性胃腸炎は、通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、前年 27 週 ～ 今年 26 週を 1 シーズンとして、グラフを作成しています。

感染性胃腸炎の定点あたり患者数は、前週よりやや増加し（ 54 定点医療機関 定点あたり 7.91 → 9.07 人 ）、倉敷市（12.45 人）、美作地域（11.33 人）で患者が多くなりました。患者の年齢分布は 0-2 歳の乳幼児が約半数を占め、この年齢層の割合が徐々に増加しています。

岡山県は平成 23 年 12 月 8 日に『食中毒（ノロウイルス）注意報』を発令し、食中毒予防を呼びかけていましたが、平成 24 年 3 月 31 日をもって解除になりました。冬季の食中毒注意報は解除になりましたが、例年、2 月から 4 月上旬にかけて、[ロタウイルスによる感染性胃腸炎](#)が増加します。ロタウイルスは 0-2 歳の乳幼児に患者が多く、脱水をきたすなど重症例が多いと言われています。ひきつづき、手洗いを励行するなど、感染予防に努めましょう。

